



代表取締役会長

代表取締役社長(環境保全委員会委員長)

大戸武元 浦聖光人

環境の世紀といわれる21世紀を迎え、地球温暖化、資源枯渇、廃棄物対策などの環境問題への取り組みは人類全体の共通課題となっており、大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済システムの抜本的な見直しをはかり、持続可能な社会づくりを図っていくことが必要といわれています。この中で、企業の果たす役割も益々重要なものとなっているものと認識しております。

ニチレイグループは「暮らしを見つめ、人々に心の満足を提供する」ことを経営理念とし、卓越した食品と物流のネットワークを備える「食のフロンティアカンパニー」として広く好感と信頼を寄せられる企業として、社会とともに成長することを目指しています。

このためには、環境保全への取り組みは非常に重要な課題の一つであると認識し、「資源の有効活用と保護増強、ならびに地球環境の保全を重視する経営を行う」ことを経営姿勢として掲げ、企業活動を行っています。

具体的な取り組み内容と成果については、次ページ以降に別途纏めておりますので、ご一読いただければと思います。

今年度も、廃棄物の発生抑制、再商品化による最終処分量削減、省エネルギーによるCO<sub>2</sub>排出量削減、容器包装の減量化、環境負荷の大きな主要食品工場でのISO14001の認証取得(又はこれに準じた管理体制の構築)などに積極的に取り組み、より充実した環境保全活動に努めてまいります。

この環境報告書の発行は今年で3回目となります。今回は特にグループの中でも比較的環境負荷の大きく、ISO14001認証取得の取り組みの中で積極的に環境保全活動に取り組んだ主要事業所について、個別に活動内容を掲載いたしました。また、昨年度に引き続き環境会計の導入に取り組み、対象事業所の拡大と前述のISO14001認証取得事業所における経済効果の算出に取り組んでいます。まだまだ、改善の余地はございますがニチレイグループの環境保全への取り組み姿勢と活動内容理解につながればと思います。

本報告書を通じて、ニチレイグループの環境保全への取り組み姿勢、活動内容を少しでもご理解いただきますとともに、今後の活動に向け、ご意見・ご感想を賜れば幸いです。

## ニチレイグループ経営理念

「暮らしを見つめ、人々に心の満足を提供する」

ニチレイグループは、人々の暮らしに本当に役立つ商品やサービスを一所懸命に創り出し、健康でこころの豊かな生活の実現に貢献します。

## ニチレイグループ環境方針

### 1. 環境負荷低減に努めます。

事業活動に伴いニチレイグループが与えている環境への影響を認識し、その負荷の低減に取り組みます。

### 2. 環境マネジメントシステムの構築により、環境保全対応の強化を図ります。

全社、各事業所ごとの個別重要課題に的確に対応すると共に継続的改善を図って参ります。

### 3. 環境法規、条例等法的要求事項を遵守します。

遵法性を常に確認すると共に、新規制定法などにも迅速に対応します。